

ちょっと入ってみようかな、と思わせる消防団って、どんなところ（？）
(魅力ある消防団へ)

○カッコよさそう。

- ・制服も活動服も。目立つし、カッコいい。
- ・消防ポンプ車への乗車姿も、装備・機材を扱う姿も、「火の用心」の呼びかけ等も。
- ・消防団の詰所には地域の人も集まり、みんなが見ている前で消火や応急手当等の訓練などする姿も。
- ・火災や自然災害の現場での活動振りなどのマスコミやネットでの報道登場
- ・就職、結婚などでもプラスか。

○やり甲斐がありそう。

- ・地域みんなの安全確保に貢献できそう。
- ・地域みんなと友達になれそう。
- ・私のもっている技術、知識、経験、体力などいろいろなものが役に立ちそう。男も女も、年長者も若者も、それぞれに役に立ちそう。何しろ消防団活動の幅は広いようだから。
- ・そして重機の操作、気象情報の読み方、火災や森林についての知識等を活かしたり、新しい知識・技術を身につけることができそう。

○尊敬されそう。

- ・力一杯、やり甲斐のある仕事をし、そのことが地域の人たちにもわかってもらえるように報道などされれば、みんなが評価してくれるだろう。益々力が入るなあ。

○待遇もいろいろ考えてくれそう。

- ・通常の報酬、手当のほか、万が一の不測の事態の措置もいろいろやってくれているよう。退団時の手当てがあり、また年金制度も用意されている。ちょっとした小遣いにはなりそう。

(消防団員は消防団の報酬で生活を維持しているのではないが、ひきつづきご配慮頂ければ、そのお気持ちうれしいという声はあるよう)

- ・消防団員には配慮してあげようという善意のお店もあるもよう。

○会社も家族もわかってくれそう。

- ・会社の仕事や家庭の事情も配慮してくれそうだし、身の安全にも気をつけてくれそう。
- ・消防団活動の様子がうまく知らされると会社も家庭ももっとわかってくれるだろう。